

わたしがすきなぐん馬のハニワ パート3

～そっくり!? うり二つなハニワのなぞ～



前ばし市立元そう社南小学校

3年し水ひまり

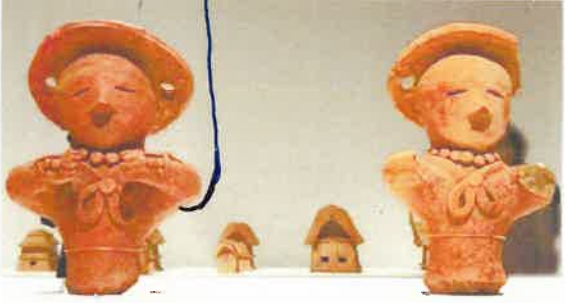
へんきやくきぼう

1. どうき

わたしは、一年生の時に東国文化自由けんきゅうにさんかした事をきっかけに、はにわが大すぎになりました。去年の12月には、東京のはにわてんにも行って、ぐん馬のはにわのおうえんをしてきました。その時、ぐん馬い外のはにわもたくさん見ました。そこで、「あれ!」と思った事があります。それは、いつも行っているぐん馬県立れきしはく物館の三人童女が台ざから外されたじょうたいでてんじされていたからです。よく見ると、それはぐん馬のとなりのとち木県の二人童女でした。本当にそっくりだったのでびっくりしました。同じ人が作ったのかな? どうやってとち木まで運んだのかな?とふ思ぎに思いました。ほかに5体のぶじんはにわがそっくりでした。色いろギモンが出てきたので調べてみる事にしました。



2 うり二つなはいにわをくらべてみようその1

名前	三人 童女	二人 童女
しゅるい	人物はにわ	人物はにわ
出土 場所	ぐん馬県 高さき市 わたぬき かん音山 古ふん  とち木県 足かが市 葉じか くま野古ふん	
とくちょう	高さ 101.4cm 6 世き 後半 3 体が同じ台ざしにいる 国宝 せなかに かがみがついている	高さ 31.2cm  人だいて 6 世き 2 体がばらばら
しやしん	 手しはいたを 表している	かかみは ついていない  台ざは見つかっていない

高さき市と足かが市は、よく40kmをはなれていて、
歩くと 8 時間い上かかるけれど...??



2. うりにつなはにわをくらべてみようその2

名前	はにわ けいこうのぶ人				
しゅるい	人 物 はにわ				
出土 場所					
とくちょう	国宝 130.4cm 6世紀 ゆぎ	じゅうよう 文化ざい 125.7cm 6世紀 ゆぎ はかま	130.5cm 6世紀 はかま 首かざり ころく	130.5cm 6世紀 はかま 首かざり ころく	じゅうよう文化ざい 6世紀 はかま ころく
しゃしん					
ほか 場所	国立はく物館	相川 考古館	シアトル はく物館	国立れきし みんぞく はく物館	天理 さん考館

3. ぎもんと予そう

ぎもん

- ① どうしてそくりの
はにわが あるのかな？



同じ人が作った

- ② はにわは、どうやって
かまから古ふんまで
運んだのかな？



おもい石と同じ様に
しゅらを使って運んだ
↓



4. せん門家の人たちに聞いてみた



- ・ぐん馬県は、馬がたくさんいた。
- ・はにわは、おもくてこわれやすい。
- ・川を使って船で運んだかのうせいが高い。
(千葉県とたくさん交り、うしていた。)



- ・三人童女と二人童女は、とてもよくにている。
- ・同じ人か、同じかまの人による 作品と考えられる。
- ・はにわは川を使って船で運んだ。



こんなにたくさんの川が
あったんだね！



ぐん馬と近くの県の川

5. ぐん馬の川と古ふん

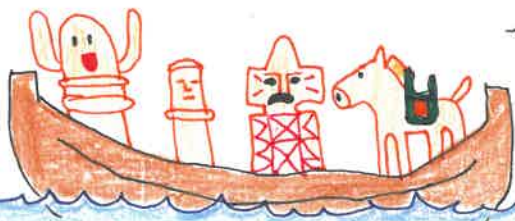
せん門家の人たちの話を聞いて、ぐん馬の川と古ふんの場戸所を調べたいと思ったので、県ちょうのか川^{せん}かに行^いってぐん馬県の川の地図をもらい、古ふんのいちを調べて、シールをはりました。



平らな土地の方が古ふん作りにおいているね



とね川や からす川、 かぶら川などの近くに古ふんがたくさんあることが分かりました。山の方は、あまり古ふんがないことも分かりました。



船で運べば、おもてこわれやすくても大じょうぶ!

6. わかったこと

① どうしてそっくりのはにわがあるのかな？



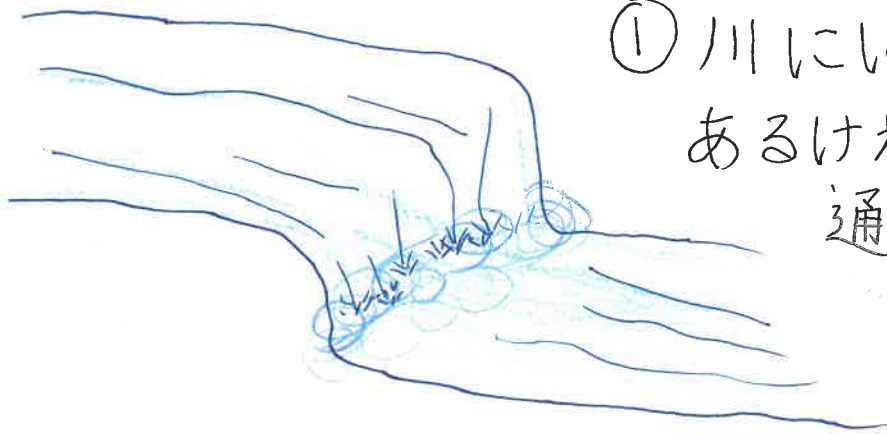
同じ人が、
同じかまの人が
作ったから！

② はにわはどうやって
運んだのかな？



川を使って
船で運んだ！

7 新しいぎもん



① 川にはたんさがある所も
あるけれど、船はどうやって
通ったのかな？

② 下りゅうから上りゅうへのいどうは、水のながれも
あって大へんだったのではないかな？



8. 川について調べてみた

さい玉県立川のはく物館に行って
川について学ばいい人さんに聞いてみました。



学ばいい人さん



えど
じだいの
事

水って
おもいけるね...



- ・ 川にあるだんさは、らくさエと言って
川のながれをゆくりにするために作られ
た物で、昔はなかった。
- ・ 昔の川は今よりながれが速かった。
- ・ くまがやから え戸まで、大きな船に
60kgの米だわらを 70こ つんで 1日
行くことができた。 $\rightarrow 4200kg$
- ・ でも、帰りはきゅうなながれなので、
風のを使っても5日間かった。



60kgの
米だわら

古ふん時代の船台について、ハニワはかせに
聞いてみました。

- ・ 古ふん時代の船はまはなかったので
人力でこいでいた。



- ・ 川を上る時はロープで引っ張って
いどうしていたかもしれない。



ふいかさわ
あつひと

9. 分かった事その2

①川にはだんさある所
もあるけれど船はどう
やって通ったのかな？

だんさは人工てきに
作られた物なので
昔はなかった。

②下りゅうから上りゅうへの
いどろは水のなかれもあって
大へんだったのではないかな？

大へんだった。
ほを使っていたえ戸時だいでも
行きの5倍の時間がかかった。
ロープで引っ張ったらしい。

10. 考さつ

今回のけんきゅうで、古ふんやはいにわを作るのは、
そうぞうい上に大へんだったことが分かりました。
はにわを運ぶのも、何日もかかったし、船で川をいどろ
するのも、いのちがけだったと思います。
それができたのは、王様がすごい力を持っていたからだ
と思います。舟もかけて、何千人もの人たちを使って、
すごく大きな古ふんを作りあげた王様が、ぐん
馬にはたくさんいました。さい近のけんきゅうでは、
はにわのはけやねん土のせい分では、はにわの出し
地が分かるようになってきているようなので、これから
遠くの県でぐん馬のはにわが出土する事があるかも
しれません。



文字がない古ふん時だいのなぞをこれからも
はにわといっしょに考えていきたいです。



11. 行った所や読んだ本

群馬県歴史博物館
かみつけの里博物館
群馬県埋蔵文化調査センター発掘情報館
相川考古館
埼玉県早稲田の杜ミュージアム
埼玉県立さきたま史跡の博物館
東京国立博物館
群馬県庁 河川課
群馬県庁 HANI パーティ
埼玉県立川の博物館

HANI 本
東国文化副読本
楽しく学べるはにわ図鑑
埴輪ガイドブック
もっと知りたいはにわの世界

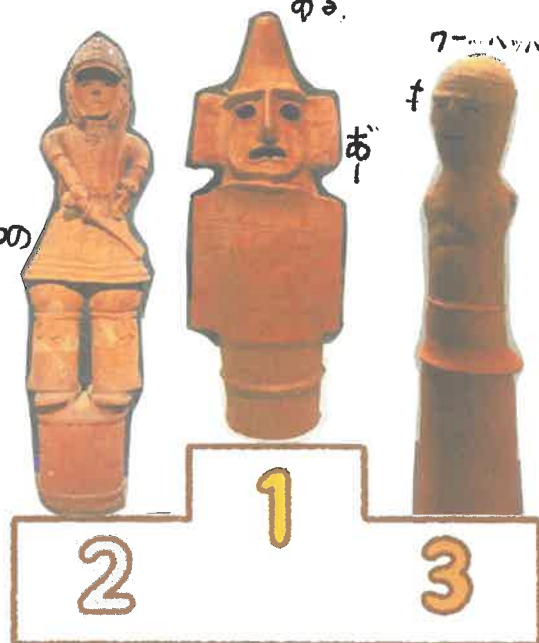


か。て。に。かい。さい！

12. わたしのHANI-1グランプリ

たてもちろはにわの
中でも一番はにか
ある。

いびくはにわの
中でもせか
いく。おとし
と同じ
くふいの年に
見える。



手かなくて
全体の形か
おもしろい。



4

円とうで
顔がついて
いるのか
がわいい。



5

手の表げんか
すごい。



6

このはにかが
ヒマワリにいて
わたしの名前の
てまりににこ
いるから。



7

ぼうしの
はにかは
めずかし
いし。か
わいいか
ら。



8

ぐん馬ちゃんか
わいいから。



9

アクセサリード
たかが糸田 かい。



10

目がわいい。